

# 大阪城

2022  
5/9 (月)  
14:25 8  
号

金港湾  
西成分会

264  
6647-  
7947

雨、梅雨、梅雨、梅雨、連休も終り、沖縄はもう

梅雨に入ったようだ。6月のはじめ、今月くらいしたら大阪も梅雨に入るのだろう。

周りの空気が暑く感じている。半袖シャツや夏向きのものを用意したり、身体も暑さに負けずに汗をかきながら過ごしている。梅雨が終れば熱中症で死者が出る夏なので、ウイルス、プラス熱帯での戦いに小生は準備は出来た。夏もこのままのままで、おめかししたのも、ロミア、ウクライナ戦争は終りそうもなく、すでに第3次世界大戦がはじまっている。とか、もう予想屋もふえています。たしかに、ウクライナが自分のために戦っているように見えて、アメリカの代理人とか、アメリカの代理戦争を戦うように見えたり、いろいろと内々を動かして、変換、変換してきている戦争へと動きだしているように見えます。また、血を流す、殺し殺される世界だけでなく、食糧や石油、ガスなどエネルギー、そして、負債、金融、世界も変換して見えます。ドルの紙幣に対して、金の価値が重視されたり、デジタル通貨が準備されていたり、日本の円も、ドル130円ほどに落ちています。値うちがなくなってきた。日本の国力の低下を示しています。極小のウイルスと極大の宇宙が、素粒子として道底する時代の大転換に突入したのかも知れません。

あいりん職安有効手帳所持者の推移(表1) 年度末数

日雇雇用保険を  
持っている労働者

568人

表1	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和3年度	605	608	601	599	594	586	585	575	575	575	565	565

受給者実人員の推移(表2)

令和2年度	690
令和元年度	719
平成30年度	824
平成29年度	1,202
平成28年度	1,399
平成27年度	1,504
平成26年度	1,594
平成25年度	1,518
平成24年度	1,435
平成23年度	1,544

表2	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和3年度	266	266	242	255	259	244	252	272	279	308	262	245

一日平均認定数の推移(表3)

令和2年度	313
令和元年度	374
平成30年度	383
平成29年度	589
平成28年度	745
平成27年度	854
平成26年度	927
平成25年度	876
平成24年度	866
平成23年度	861

表3	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和3年度	83	78	70	72	78	69	73	77	80	89	73	76

アブレ受給  
一日平均

76人

大阪労働局調べのあいりん職安の日雇雇用保険の実態数です。毎年減少していますがコアのメンバーが頑張っているので減少のテンポは微少になっています。

認定資格で  
アブレの権利  
ある労働者

245人